

(別紙4(2))

事業所名: 社会福祉法人陽光会 グループホームサンパティオ

目標達成計画

作成日: 平成 31年 4月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有は出来ているが、その具体的な実践方法や目標の設定が必要	グループホーム理念の内容を実践するための方法を決め、実行していく	職員同士で話し合い、「地域とつながりを広げる」「個別ケアの実践」となる。学校やお店などに出かけたり、好きなこと、特異なことを継続できる支援を行っていく	6月
2	6	出入り口の施錠に関して職員で検討し、施錠をしない取り組みが必要	出入り口でも施錠がない施設にする	毎日行うことは現状難しいことがあるので、安全上問題の無い範囲で、人員の確保が出来ている日に限り施錠なしで過ごして頂く。できるならば、その日数を増やしていく	1月
3	49	利用者様だけでなく、ご家族様も参加でき、一緒に支援が出来る企画や状況があるといい	ご家族様と施設だけではなく、普段とは違うシチュエーションで共に過ごせる企画や声掛けを行い、ご家族様と共に支援行う	外出先でも自由に共有できる時間を提供できる企画を行う。まずは演奏会にご家族の支援を頂きながら参加・鑑賞して頂く企画をした。今後もそれに倣った企画、お声掛け、支援を行っていく	2月
					月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。